【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成22年5月6日(2010.5.6)

【公開番号】特開2008-301267(P2008-301267A)
【公開日】平成20年12月11日(2008.12.11)
【年通号数】公開・登録公報2008-049
【出願番号】特願2007-146005(P2007-146005)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｑ　9/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｍ　11/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/76　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/765　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　7/173　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｑ　9/00　３０１Ｅ
Ｈ０４Ｍ　11/00　３０１
Ｈ０４Ｎ　5/76　Ｚ
Ｈ０４Ｎ　5/91　Ｌ
Ｈ０４Ｎ　7/173　６３０

【手続補正書】
【提出日】平成22年3月18日(2010.3.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２５】
図１の通信システムは、制御機器としての携帯電話機１－１およびノートブック型パーソナルコンピュータ１－２、サービスサーバ２－１，２－２、DAPサーバ３、被制御機器としてのDVR(Digital Video Recorder)４から構成される。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２６】
それぞれの機器はネットワークに接続されており、図１の矢印で示されるように、制御機器１－１，１－２とサービスサーバ２－１，２－２、サービスサーバ２－１，２－２とDAPサーバ３、サービスサーバ２－１，２－２と被制御機器４、DAP(Direct Access Platform)サーバ３と被制御機器４の間で、それぞれの機器が相互に通信を行うことができるようになされている。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１６７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１６７】
ステップＳ１０８において、SOAPサーバ３－１は、サービスサーバ２－１から送信され

てきたサービスURNを含む録画予約の開始要求を、DVR４とXMPPサーバ３－２の間で確立されているセッションを介して、被制御機器であるDVR４に送信する。DVR４とXMPPサーバ３－２との間で確立されているセッションを介して録画予約の開始要求を送信するときに、XMPPセッションIDは用いられる。